

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	制作基礎4	
科目基礎情報					
開設学科	マンガ・アニメーション科四年制	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	90時間
単位数	3単位			授業形態	実習
教科書/教材	課題毎にレジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	青木 紀明		実務経験の有無・職種	無	
学習目的					
この授業では、職業開発能力向上を目的とし、デザインシンキング、アクティブラーニングを活用した総合的能力の向上を目的とする。					
到達目標					
この科目では、デザインについて基礎的な知識・描画・表現方法を学び、グループワークを踏まえさらに多くの表現方法を身に着け、ディスカッションの時間をデザイン案を作成するごとに設ける事で発想力の向上を目標とする。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、個人ワークやグループワークを採り入れる。デザイン制作を通して他人の発想、表現方法を学ぶ。				
注意点	この授業では、1つの内容が連続して行われるため、欠席するとその後の個人ワークやグループワークに影響が出てしまいます。また先生の話はもちろん、他学生とのディスカッションも授業の一環なので真剣に聞きましょう。個人ワーク、グループワークの際は資料検索の為にスマートフォンやタブレットの使用を許可します。授業の4分の3以上出席しない者は評価しません。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	60%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	発想論・展開術		【アクティブラーニング】マインドマップを利用し、アイディアの展開方法、考え方を養う		
2回	自然物から展開する発想術		イメージの連想・形態の変形を理解する		
3回	自然物から展開する発想術(2)		個々の物を分解し、自ら新しいものを生み出す力を養います		
4回	自然物から展開する発想術、発表(3)		アイディアを人に伝える為の表現方法、デザインについて理解する		
5回	都道府県の研究、デザインシンキング		研究を行い、自ら発見する力を養います		
6回	都道府県の研究、デザインシンキング(2)		情報の中から、共通記号となる要素を見いだせる力を養います		
7回	都道府県の研究、デザインシンキング(3)		デザインを表現し、発信する力を養います		
8回	中世ヨーロッパの研究、デザインシンキング		【アクティブラーニング】時代背景や、民族学を元に、新しいものを生み出す実践		
9回	中世ヨーロッパの研究、デザインシンキング(2)		【アクティブラーニング】時代背景や、民族学を元に、グループごとの目的に合わせて展開		
10回	中世ヨーロッパの研究、デザインシンキング(3)		【アクティブラーニング】幅広い意見から、目的、伝える為の手法を養う		
11回	中世ヨーロッパの研究、デザインシンキング(4)		【アクティブラーニング】コミュニケーション能力の向上、表現方法の向上		
12回	発表会		発信する力、客観的な目線を持つ人材の強化		
13回	ジャンルを混ぜたキーワードからのデザインシンキング		幅広いキーワードより、組み合わせる力の強化		
14回	ジャンルを混ぜたキーワードからのデザインシンキング(2)		幅広いキーワードをまとめることが出来るマインドセットの強化		
15回	ジャンルを混ぜたキーワードからのデザインシンキング(3)		全体のまとめ		